



雪まつり期間中展望台に巨大な光る猫が出現！ 夜景とアートに包まれる幻想的な8日間

～実験施設 ZOKZOK との連携プロジェクトが始動！～

株式会社札幌ドームは実験施設 ZOKZOK（所在地：北海道札幌市）と協働で大和ハウス プレミストドームの平時の賑わい創出に向けた連携プロジェクトを実施することが決定いたしました。連携プロジェクトの第一弾として、2026年2月4日（水）～11日（水・祝）に開催される「2026 さっぽろ雪まつり」期間に合わせ、プレミストドーム展望台にて、ZOKZOK コアアーティスト・WA!moto. Motoka Watanabe による全長9mの巨大猫型インフレータブル彫刻作品「OU-CNI.」を展示いたします。展示に合わせて、プレミストドーム展望台の営業時間もこの期間限定で19:00まで延長いたします。



これまでプレミストドームの展望台に来たことがある方も、そうでない方も普段とは違う展望台のすがたを見に、ぜひ大和ハウス プレミストドームへお越しください。

ZOKZOK×プレミストドーム 連携プロジェクト第一弾 概要

展示内容 巨大な猫のインフレータブル彫刻「OU-CNI.」 WA!moto. Motoka Watanabe
開催日時 2026年2月4日（水）～11日（水・祝） 各日10:00～19:00
※2月4日（水）は18:00～20:00
会 場 大和ハウス プレミストドーム展望台(高さ53m)
入 場 料 大人（高校生以上）：570円 小・中学生：370円 未就学児無料
(税込) ※札幌ドームメンバーズクラブ会員は無料

【アーティストプロフィール】

WA!moto. Motoka Watanabe

都市や社会と対話するパブリックアーティスト。

渋谷 MIYASHITA PARK の大型彫刻《YOUwe.》や銀座の恒久作品《猿結参道》など、都市空間に人の記憶や感情を重ねる作品を国内外で制作。中国・中山市での高さ5.7mの彫刻《Find Our Happiness》も話題に。

ZOKZOK の総合ディレクターとして、2F〈クリエイティブラボ〉を拠点に都市と創造をつなぐ実験を続ける。

(北海道伊達市出身／東京都在住)



【企画背景と目的】

2026 年に開業 25 周年を迎える大和ハウス プレミストドームは、日本を代表する建築家・原広司氏の設計による建築美と、徹底された維持管理により、札幌の象徴的な景観の一つを成しています。

本プロジェクトは、イベントがない平時においても市民や観光客が日常的に訪れる「目的地」としての価値を創出するため、札幌・創成イーストを拠点とする「実験施設 ZOKZOK」と大和ハウス プレミストドームが連携し実施するものです。



多くの市民に開かれた公共空間にアーティストの視点を取り入れることで、単なる「イベント会場」としての役割を超え、新たな文化発信の拠点として、大和ハウス プレミストドームが持つ魅力を改めて感じていただくための試みです。

本プロジェクトでは、イベントがない日でも「普段から訪れたいくなるドーム」を目指して活動してまいります。なお、本プロジェクトは札幌市の官民連携窓口「SAPPORO CO-CREATION GATE」を通じて提案があり、実施に至った連携事業です。

【コメント】

ZOKZOK 総合ディレクター パブリックアーティスト WA!moto. Motoka Watanabe コメント

今回の雪まつり期間は、大和ハウス プレミストドーム・札幌市と ZOKZOK の文化的な官民連携のはじまりとして、私の大型インフレータブル彫刻を展示することになりました。この作品は一昨年、TOKYO GENDAI という日本最大のアートフェア期間に、槇文彦さんの建築で有名な横浜市役所アトリウムで展示した作品です。日本の 5 大ドームであり、日本を代表する建築家の一人である原広司さんが設計された、美しい札幌ドームの展望台で展示できることを大変嬉しく思っています。

この猫は、ひなたぼっこをする巨大な猫をモチーフにしています。黄色は平和や帰還を象徴する色として選定されています。国際的に緊張感のある時代だからこそ、日常のユニバーサルなコミュニケーションを、アートが橋渡しできればと考えています。大和ハウス プレミストドームとの連携はこれからスタートしますが、ZOKZOK がある創成イーストエリアと、大和ハウス プレミストドームがある豊平エリアがアートでつながることで、2 つの視点での新しい文化実験の観測が実現することを楽しみにしています。ぜひご来場いただき、美しい風景とアート作品で豊かな時間を過ごしていただければと思います。

株式会社札幌ドーム 代表取締役社長 阿部晃士 コメント

アートの魅力は言語を超えて、国籍や年齢、性別に関係なく人々を楽しませ、創造性を刺激する点にあります。

大和ハウス プレミストドームは、従来のスポーツ、コンサート、イベントだけでなく、日常的に北海道・札幌を訪れる方々に選ばれる空間づくりを目指しています。

今回の ZOKZOK 様とのコラボレーションでは、雪まつり時期に訪れるインバウンドの方々、道内・市内から訪れる方々に、アート、ドームからの展望、同時期に開催される各種アクティビティなど、大いにドームの魅力を楽しんでいただきたいと考えております。

【今後の展開】

今後は ZOKZOK コアアーティスト・石岡美久によるパリコレ凱旋ファッションショーや子ども向けイベントなども計画しております。

ZOKZOK×大和ハウス プレミストドームが、北海道の新しい文化の観測拠点へとなるよう邁進してまいります。